



MERRY CHRISTMAS



皆さま、クリスマスおめでとうございます！
 様々な困難の中ではありますが、イエス・キリストが
 この世に遣わされた恵みを互いに喜び合える
 クリスマスでありますように！

今月の聖句

「すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を賛美して言った。
 『いと高きところには栄光、神にあれ、
 地には平和、御心に適う人にあれ。』

ルカ2・13-14

12月本例会

当クラブでは、毎年12月の本例会は横浜YMCAのクリスマス会への参加をもって替えることとしております。今年のYMCAクリスマス会（礼拝/以下）は、新型コロナ感染防止の観点から、会場の紅葉坂教会での参加者は60名に限定し、以外の方々はYouTubeのオンライン配信でご参加いただくことになっております。

《YMCAクリスマス礼拝》

日時：12月18日（土）

場所：日本キリスト教団紅葉坂教会

メッセージ：荒井 仁 牧師

申し込み：以下のURLより

<https://x.gd/MKJUB>

※ご不明の点等は以下（今城）までお尋ねください。

✉ imajot42@docomo.ne.jp

☎ 090-2669-3092



《巻頭メッセージ》

最近の海から思うこと

鴨下 純久*

最近、SDGsに関する報道を目にすることが多くなりました。横浜北YMCAは、再生可能なエネルギーへ変換のために「みんな電力株式会社」と電力契約を結んでいます。この取り組みは、持続可能な開発目標である「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「つくる責任つかう責任」「気候変動に具体的な対策を」へつながるものです。現在、横浜YMCAは、横浜市からY-SDGs認証事業者として認証され、そして「かながわSDGsパートナー」へ登録して活動しています。



私は小さい頃から釣りが好きで、今では一人で乗合船に乗って釣りをするようになり、鯛やワラサ（ブリの子）、アジやサバなどをよく釣りに行きます。この頃は、三浦で知り合った方の影響でカワバシギやカサゴ、ハタを釣る機会も増えてきました。釣ってきた魚を自分で料理をして食べることが趣味のひとつで、海の恵みに感謝いただいています。

最近、釣れる魚や釣れる時期が以前と比べて変化してきたように感じています。もともとワラサは回遊魚で、十数年前は東京湾に2～3週間程の期間限定で釣れる魚でした。ワラサが釣れる時期になると港には多くの釣り客が集まり、乗合船も混雑したことを覚えています。ところが、そのワラサも今はそこに居着いている魚のように、随分長い期間釣れるようになりました。また、2年ほど前に、本来、駿河湾以南でみられるオジサンという魚を東京湾で釣り上げてびっくりしたことがあります。相模湾で大きなキハダマグロが釣れたり、東京湾でトラフグが釣れたりするようになったのも最近のことです。さらには、秋の旬であるサンマの不漁や石川県産の寒ブリの不漁など、今までそこで捕れていた魚が極端に捕れないことも度々報道されています。

様々な要因があると思いますが、海水温をはじめ、海の環境の変化が影響しているように思います。このことは、日本で年々巨大化している台風や豪雨による災害が多発していることに繋がっているのではないのでしょうか。次世代に豊かな海を残すために、そして気候変動への対策のために、一人ひとりができることを地道に取り組みなければと、船の上で海を眺めながら考える今日この頃です。

(* : クラブ担当主事/横浜北YMCA館長)

《例会報告》

2021年11月事務例会

クラブ書記 鈴木 茂

日時:2021年11月9日(火) 17:00~18:20
 場所: 田園都筑教会 (Zoom使用のハイブリッド)
 出席者:
 今城T、岡田、鈴木S、林、福島、横田(対面)
 今城H、胡麻尻、鈴木K、辻Ta・Tu (Zoom)
 (合計11名)

【議事次第】

1.会長挨拶

辻会長からご自身の体調に鑑み、本日の事務例会もZoom出席となるので協力願いたいとの挨拶があった。

2.協議事項

①クラブ活動の今後の取組みに関する件

You & I コンサート: コロナのため今年度は中止したが来年秋の再開を指す。会場の都合で11月開催となる見込み。

山元町被災地訪問: 今年度の訪問は中止するが、「みやま荘」、「つばめの杜保育所」にクリスマスカード贈るべくTKBで検討する。

すぽーん調理ボラ: コロナで中断している調理ボラ再開に向けて「すぽーん」の雨貝さんと検討中。

みんなの家: “COCOの集い”は去る10月26日に映画観賞会(「最高の人生の見つけ方」)を開催し、今城H、岡田、胡麻尻、林、福島が参加。

みんなの家が、毎月第2水曜の10:00~12:00に開催する「緑を楽しむ会」では四季折々の樹木の見どころを近くの公園等を散策しながら楽しみつつ学んでいる。指導・案内: 中村 靖さん。

②“Change!2022推進委員会”の指摘によると、「動画で分かるQRコード付きワイズメンズクラブ紹介

カード」への湘南・沖縄部各クラブのアクセスが芳しくない。辻会長より、身近な知人・友人に配布するなど、ワイズのPRと会員増強に活用してほしいとの協力依頼があった。

③部評議会への出席確認の件

11月27日(土) 15:00~に開催予される部評議会へは、今城T、鈴木Sが出席。

3.報告・アピール等

①クラブ関係

* 部への「CS、Yサ事業支援申請」は、「つばめの杜保育所」及び「みやま荘」への支援活動に20,000円申請する予定。

* 12月9日(木) に都筑社協が「ワイズコロナ、アフターコロナ」をテーマとした講演会を開催する。参加希望者は担当の福島さんに申し込む。

② 湘南・沖縄部

* 2022年のワイズ・YMCA合同新年会は、コロナに鑑みて中止を決定。

③ 東日本区

* 「理事通信」第5号が東日本区ホームページからダウンロード可能。

* 「法人化」の更なる理解の徹底とメリットの具体化推進を目的として「法人委員会」が設置されることとなり、辻会長がその委員に加わるようになった。

4. 行事予定:別途掲載

5. 黙祷をもって閉会。 (了)

《今後の行事予定》

| | |
|-----------|---|
| 12月14日(火) | 事務例会 @夢Café |
| 12月18日(土) | YMCAクリスマス礼拝 15:00~ |
| 12月20日(月) | すぽーんクリスマス食事会 |
| 12月本例会 | 横浜YMCAクリスマス礼拝参加 @紅葉坂教会 |
| 1月本例会 | クラブ総会/@田園都筑教会 |
| 2月本例会 | 北YMCA、つるみクラブ交流会 卓話:森山真治さん @横浜北YMCA(仮) |
| 3月本例会 | @かけはし都筑 |
| 4月本例会 | 卓話:提 ひろみさん オルゴールの話 @かけはし都筑 |
| 5月本例会 | 富士山YMCAでの1泊2日での例会を検討中。(5月20日を仮予約) |

《トピックス》 第10回 You & I コンサートについて

新型コロナ感染拡大のため、昨年と本年の二回にわたり開催を見合わせてきた標記コンサートですが、感染拡大が下火傾向にあることから、コンサート運営委員会では、来年11月12日(土) に10回目のコンサートを開催することを決定し準備作業に着手しました。既に、会場となる都筑公会堂の仮予約も済ませ、過去9回ご出演頂いた「横浜室内合奏団」も参加の意を表して下さいました。これまでも増して、ご来場くださるみな様に喜んで頂けるようなコンサートにしたいと考えています。皆様の絶大なるご支援とご参加を心よりお願い申し上げます。子どもたちの喜ぶ声が聞こえてくるような気がします。

(You & I コンサート運営事務局)

《例会報告》

2021年11月本例会

岡田美和 記

日 時：11月26日（金）17:00～19:00
場 所：かけはし都筑
司 会：今城高之 受付：岡田美和
出 席：今城 T・H、岡田、鴨下、胡麻尻、坂口、
鈴木 K・S、辻 Ts・T、林、福島、横田
(ビジター) 若木一美 (計14名)

～議事～

1. 辻会長の開会点鐘にて開会
2. 全員でワイズソング・ワイズの信条を唱和
3. 相賀チャブレン欠席につき、司会者が今月の聖句(詩編 23・1-3)と祈禱を代読。
4. 辻会長による若木部長の紹介並びに会長挨拶
5. 若木一美湘南・沖縄部長(横浜とつかC)により部長公式訪問の卓話が行われた。
 - ・部長主題として「咲かそう 人の輪」を掲げており、人の輪の広がりや活動の原点としていきたい。
 - ・沖縄 2 クラブは昨年未解散した。湘南・沖縄部は沖縄YMCA支援の今後について模索しており、来年2月に有志のグループで沖縄を訪ね、旧那覇クラブおよびYMCAの関係者と話し合いをする。
 - ・ワイズの法人化については研修会を来年5月に開催し、部メンバーの理解を深める予定。
 - ・コロナ禍に鑑みて、横浜YMCAとも協議の結果、恒例の合同新年会は中止することとした。
 - ・「咲かそう 人の輪」はレクリエーション活動から学んだ。
 - ・活動開始は学園紛争終了直後の昭和45年から、以降、神奈川県レクリエーション協会・ユースホテル協会・青少年協会、神奈川県支部民踊連盟、日本民踊・新舞踊協会、鎌倉市スポーツ推進審議会などで活動している。
 - ・様々な活動を通して大勢の仲間ができ、得たものは「人からの学び」です。等々の話がありました。

6. 協議・報告事項

- ・来年1月に石巻広域クラブとの合同例会開催の話が持ち上がっており、今後、先方との協議を行い12月の事務例会で話し合う。
- ・北 Y M C A との合同例会はつるみクラブも参加して行う。会場は北 Y M C A を予定。
- ・5月の本例会(富士山例会)は、事情が許せば、

5月20日(金)からの1泊2日とする。その際の移動方法等については再考が望まれる。
・4月本例会の会場は「かけはし都筑2階集会室」

7. アピール、今後の行事予定

- ・行事予定については11月の事務例会にでも確認済み
- ・TKBクリスマスカード作りを12月8日(水) 13:30より夢Caféで行う。
- ・善意銀行支援金につき、すぽーんでのクリスマス会食会、みんなの家支援などに充てることとした。
- ・コロナ禍の中で取りやめていた調理ボラ(すぽーん)を再開し、その際、強くクリスマス会の開催要請があったため。

8. YMCA報告(鴨下純下館長)

- ・チャリティランは無事終了した。間もなく結果報告があるものと思われる。
- ・横浜YMCA クリスマス礼拝が12月18日(土) 15:00~16:00に紅葉坂教会で開催される。会場参加者を60名に制限しYouTubeライブ配信を行う予定。

9. Happy Birthday ビジターの若木一美さん

10. スマイル(13,000円)

11. 会長の点鐘をもって閉会



(若木一美湘南・沖縄部長の公式訪問例会)

11月のデータ

| | | | | | | |
|------|-----|--------|-----|------|---------|---------|
| 例会出席 | 14名 | 在籍会員数 | 16名 | 各種記録 | 11月実績 | 年度累計 |
| メンバー | 13名 | 月間出席者数 | 14名 | スマイル | 13,000円 | 13,000円 |
| ビジター | 1名 | メ・キャップ | 1名 | — | — | — |
| ゲスト | 名 | 月間出席率 | 94% | — | — | — |



《特別寄稿》

渋沢栄一とマックス・ウェーバー ～その2～

鈴木 茂

ところで、「資本主義の精神」と言えば、マックス・ウェーバーの「プロテスタントの倫理と資本主義の精神」が思い出されます。ウェーバーは渋沢とほぼ同じ時代を生きた社会学者ですが、渋沢より24年後の1864年に生まれ、渋沢より11年前の1920年に56歳で死去しています。死因はスペイン風邪と言われています。

ウェーバーは膨大な文献、資料の分析・検討を踏まえた上で、キリスト教におけるプロテスタントの禁欲的な生活態度が近代資本主義を生み出し、発展させたと主張します。特にアメリカ、イギリス、オランダなどカルヴィニズムの影響が強い国ほど近代資本主義が発達した事実に基づき、資本主義の精神とカルヴィニズムの間には、強い因果関係が存在するとの理論を展開します。彼の言う「資本主義の精神」とは、単なる利益追求ではなく、事業活動を支える宗教的な倫理観（彼はこれをエートスと表現）を指しています。

カルヴァンの有名な予定説によれば、神に救われる人は予め決定されています。しかし人びとは、自分が救われているか否かを知ることはできません。もし自分が救われる方を選ばれていなかったら、地獄に落とされ、永久に救われることはありません。こうした予定説の恐ろしい教養は、人びとに恐怖と戦慄を強いることとなります。そこでカルヴァン派の信徒たちは、その恐怖から逃れるために、修道院における修道士のような禁欲的な生活態度を世俗生活に持ち込もうとしました。信徒たちは日常の生活において、一切の贅沢や浪費を禁じ、エネルギーのすべてを信仰と神が定めた職業労働のみに集中させました。

こうして人びとは世俗社会において、生活のすべてを信仰と職業労働に禁欲的に励むことを通して、社会に貢献するとともに、この世に神の栄光を表すことができ、「自分が救われているという確信を得ることができるようになった」とウェーバーは分析します。注目すべきことはウェーバーにおいては、このプロテスタントの倫理的な労働意識が実業家層のみならず、労働者層にも当てはまるものとして理解されている点であります。もちろん労働者層にあっては、神が定めた職業に禁欲的に精励し、その結果得られた賃金で家族を養うとともに、やがては独立して実業家としての立場にまで上昇できる可能性が期待されていました。

さらにこのプロテスタントの倫理は、「利潤の肯定と利益追求の正当化」という想定外の効果を生み出しました。それまでキリスト教界は宗教改革の指導者たちも含めて、利潤追求には否定的な姿勢を貫いてきました。しかしここへきて、プロテスタントの倫理においては、禁欲をもって勤勉に働き、「その結果として」利潤を得るのであれば、その利潤は神のみ心に適っている証しであるとして、積極的に理解されるようになりました。利益追求が正当化されると、得られた利潤はさらに生産設備の拡大や原料の購入、労働者の雇用に充てられ、資本主義経済の発展に貢献することになります。

(次号へ続く)

※本稿は、当クラブの鈴木茂ワイズが所属する田園都筑教会の会報「つづきのいのち」2021年10月1日号に投稿されたもので、鈴木茂ワイズならびに会報発行人のご了承を得て本誌に3回にわたって転載するものです。

《特別報告》 調理ボラ再開す!

2013年4月から始まった当クラブのCSプログラムに調理ボラがあります。プログラムの詳細は、本誌本年2月号に辻ワイズが書いているので省略しますが、毎月2回、地域のグループホームで夕食を準備する活動で、第1月曜が女性組、第4月曜が男性組で続けてきました。

新型コロナウイルスの感染拡大が始まった昨年1月を最後に中止していましたが、感染拡大が下火になってきていることから、グループホームからの要請もあり、去る11月29日、様子見方々、久しぶりに調理ボラを行いました。

これまで、男性組は辻さんと私が担当していましたが、辻さんの体調が思わしくないことから、今回は鈴木さんがピンチヒッターを勤めて下さり、二人で、ホーム入居者からのリクエストに応じて、餃子、中華サラダ、スープを作りました。

出来栄えの方は、次回伺ったときに入居者の方々からお聞きすると、久しぶりに緊張しつつも楽しく準備することが出来たことを報告します。(今城高之 記)



《会議報告》

2021-2022年度 湘南・沖縄部 第2回評議会

鈴木 茂 記

日時 :2021年11月27日(土) 15:00~16:30
 会場 :横浜中央YMCA チャペル(9階)
 出席者:部役員・クラブ役員27名(対面ZOOM
 16名、委任11名)、部監事(出席要請者)
 つづきクラブからの出席者:今城高之・鈴木 茂

開会点鐘、ワイズの信条、聖書朗読・祈祷(阿部部担当主事)に引き続いて、若木部長の挨拶があり、「久し振りに対面での評議会が開催できることを喜びたい。また事務簡素化の見地から今回の評議会は提案書等の見直しを図った」ことなどが述べられた。

1. 議事

第1号議案 次年度次期部長の選出の件

*部長よりAグループ(横浜・鎌倉・横浜とつか・金沢八景)が選出した金沢八景Cの黒川勝会長を候補者として提案、全員一致の多数で承認された。

第2号議案 CS支援金の支給の件

*地域奉仕・Yサ事業主査が提案した以下支給案が、全員一致で各クラブ申請額通りの内容で承認された。
 ・鎌倉:ワイズカップ幼児サッカー大会 30,000円
 ・横浜とつか:点字絵本ライブラリ支援 30,000円
 ・横浜つづき:東日本大震災被災地支援等20,000円

第3号議案 湘南・沖縄部/横浜YMCA合同新年会の件

*1月15日(土)に予定していた新年会はコロナ感染予防対策のため中止したい旨若木部長から提案があり、全員一致で承認された。

第4号議案 有志による沖縄訪問の件

*沖縄2クラブが解散となり、沖縄YMCAについては一部の旧沖縄那覇クラブメンバーが個人的に支援活動を行っているのが現状。部は沖縄YMCA支援の継続を望んでおり、沖縄でのワイズメンズクラブ復活を望みたい。ついては、現地における沖縄YMCA支援状況視察のために、2022年2月下旬頃に有志による沖縄訪問を計画したい旨が若木部長から提案された。

・視察訪問を行なう必要性を事前に精査することを前提に、提案は賛成多数で承認された。

第5号議案 部CS支援金の件

*各クラブが部へ拠出しているCS・Yサ支援金(会員@1250円)を廃止する旨若木部長が提案。同資金は区の指示に基づき各クラブが部に拠出しており、これを廃止するに際して、区の了解を前提に承認することが賛成多数で議決された(委任状を含め賛成15、反対11)。

第6号議案 湘南・沖縄部 会員増強計画見直しの件

*沖縄2クラブの解散に伴ない、2年前に設定した“Change! 2022”会員増強運動における湘南・沖縄部の達成目標は見直さざるを得ないとして、エクステンション委員会が提案した見直し案が賛成多数により承認された。その内容は;

・部所属クラブの会員純増目標数:36名⇒36名(達成会員数目標139名⇒118名)
 ・クラブ新設による会員純増目標数:11名⇒12名
 ・部合計会員純増目標数:47名⇒48名(達成会員数目標150名⇒130名)
 ・クラブ別純増目標数:横浜6、鎌倉1、横浜とつか8、厚木8、金沢八景4、横浜つづき4、横浜つるみ5、計36

2. 報告・連絡

*区役員会(11/6開催)報告:

①2022-23年度 佐藤重良次期理事キャビネットにおける役員人事
 ②2021-22年度東日本区大会の概要(日時・2022年6月3日、会場・「ホテル東日本宇都宮」、登録費・16,000円等)
 ③Y's×SDGs Youth Action 2022事業及び事業資金拠出などの決定事項報告

*委員会報告:国際・交流、CS・Yサ、ユース、会員増強の各主査からの報告に加え、エクステンション委員長(欠席)からの書面報告があった。

*クラブ報告:各クラブの近況について報告が行なわれた。

*YMCA報告:阿部・部担当主査より、①チャリティーラン実施状況、②国際・地域協力募金の実施状況、③12月7日(火)のY-Y's協議会開催予定について報告があった。

3. 監事講評

*峯尾監事より、①評議会での提案書および区役員会報告等はもっと簡素化を進めてほしい、②グローバルクラブの考え方として、沖縄のクラブに横浜地区の会員が所属することよりも、沖縄の元クラブ会員に横浜のクラブに所属してもらうことを検討しては如何かとの講評があった。

4. 閉会点鐘

(完)

《轍がしの一枚》～編集子のアルバムより～

2017年5月27日 @富士山グローバルエコヴィレッジ



《What's up?》TKB*カード作り再開！

コロナ感染状況が好転してきて、神奈川県感染者数が二桁になっていること、飲食の制限も緩やかになっていることを踏まえ、徐々にTKBメンバーが集まってカード作りをしました！

いつも誕生日カードをお届けしていた山元町の「みやま荘」と「つばめの杜保育所」にクリスマスカードをお送りすることにしたのです。消毒、マスクはもちろん、換気にも気を付けて林理子さんのご指導の下、6人で14枚のカードを作成しました。内9枚を「つばめの杜保育所」に、1枚を「みやま荘」に、あとの4枚は「みんなの家」と「アーモンド・子ども食堂」に差し上げることにしました。メンバー一同、手先や目の衰えを嘆きつつも、集まってクリスマスの喜びを分かち合い、山元町への思いをお届けできる嬉しさに、疲れも忘れられました！

途中、辻会長が「黒糖どら焼き」を差し入れて下さり、増々元気が出たのは言うまでもありません。小雨の降る寒い午後でしたが、元気で集まれたことに感謝し、心も体もほっこりと帰途につきました。

作成にあたり、いつものように林 茂博ワイズが素敵な台紙を用意して下さい、理子さんが折り紙のリースを工夫して準備してくださったことに心から感謝申し上げます。山元町の皆様、仲間のグループの皆様の上に素敵なクリスマスが訪れますよう祈りつつ。(今城宏子 記)

TKBとは?
Tsu
zuki
Kawai
i
Bachans
の略で、つづ
きクラブ女性
メンバーのお
仕事会



北 Y 便利

横浜北YMCAオルタナティブ部門 主任 関口 努



横浜北YMCAでは、今年も11月6日(土)~20日(土)で行われました第24回横浜YMCAインターナショナル・チャリティーランに参加しました。横浜北YMCAからは3チームがエントリーし、その中の1チームが横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブからの募金によるチームとして参加させていただきました。

ワイズメンズクラブからの募金、横浜北YMCA会員への呼びかけ募金、チャリティーランTシャツの販売などで150,000円3チーム分の募金がありました。

昨年度より新型コロナウイルスの影響もあり運営形態も変わり、各チーム走った動画や記録を投稿する方法になりましたが、今年度は個人参加とチーム参加の歩数計測のオンライン投稿によるチャリティーランとなりました。チーム参加の順位は各チーム5名の合計歩数でより多く歩数があったチームが優勝となります。横浜北YMCAからは、サッカーメンバーと水泳メンバーより選手を選出して1日の中で歩数の多い5名分を計測対象として合計を出しました。

横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブをチームスポンサーとしてサッカーメンバーの高学年のお友だちが「横浜北YMCAワイ・ワイ・Y's」のチーム名で参加しました。練習や試合などの歩数を計測して投稿しました。全体の順位などは、まだ全チームの入力がされておりませんので追ってご報告させていただきます。

横浜北YMCAでは、オルタナティブ部門がチャリティーランの支援金よりプログラムを実施させていただいておりま

す。障がいのある方々がこれからも多くの体験や経験ができるような取り組みをしていきます。

最終結果はこれから出る形となりますが、今年度のチャリティーランが無事に終わられたことをご報告いたします。

今回、横浜つづきワイズメンズ&ウィメンズクラブの募金より参加した選手たち



ごす本い節かアてり喜なるいロかいるれた▽
ぎ。号よ目、イのでびる再たナ▽悲得、く嬉
い皆がうの心コイすにこ開ブも猛鳴な一さい
ま様本折コ配ンベ。などしロ下威とく部、んこ
しご年るんでサン特らで始グ火をいなはのこ
た。愛最るか。トでクばよまムなるべま号原
。読後トーがあラとうしもりつきし回稿、
(ありとでに○どるブ願かた、'たでたしが本
編集)がなす支回うユをう。が恐止新し。と寄号
子)とり 障目な | 挙ばぬどるめ型よ嬉せ
うま▽なのる げかかう恐てこうしざらは

編集後記